

## 学校づくりワークショップ〈改築懇談会編〉 News Letter ①

### 第1回「糀谷中学校改築懇談会」を開催しました!

大田区では、「おおた教育ビジョン」に基づき、区内の小中学校の教育環境の向上や老朽化対策、防災機能の強化等の施設整備を進めています。

昭和28年(1953年)に開校した糀谷中学校も、現在の校舎の大部分が築50年を超え、改築事業がスタートしました。そこで、今年度の「基本構想・基本計画」の策定にあたり、新しい学校をどんな学校としていきたいか、関係者の意見を広く伺うことを目的として、「学校づくりワークショップ」と題した、4種類のワークショップを計13回実施します。

その第一弾として、5月30日(金)に、第1回改築懇談会を開催しました。当日は、11名の改築懇談会委員のみなさまにお集まりいただき、市職員や設計者とともに、糀谷中学校の未来について議論しました。

#### 4種類のワークショップ



#### 第1回改築懇談会

実施日時：令和7年5月30日(金)  
17:30～19:00  
場 所：糀谷中学校 会議室

- はじめに
  - 開会挨拶(教育施設担当課長)
  - 学校施設の更新について
  - 糀谷中学校の概要について
- 自己紹介
- 今後の進め方について
  - 改築計画概要
  - ワークショップの目的、スケジュール
  - みらいの学校の紹介
- プチワーク
- まとめ&質疑応答
- おわりに
  - 閉会挨拶(学校長)

#### 第1回テーマ

わたしが改築に期待すること!

プチワークでは、バズトークで未来の糀谷中への夢を語り合いました。地域の視点、子どもの視点、教員の視点など様々な視点から未来の学校につながるキーワードが集まりました!



#### 特に意見の多かった『改築キーワード』

1 明るい学校

2 生徒や先生が居心地のいい学校

3 他学年や地域と交流できる学校

4 地域の人でも利用できる学校

#### ■設計ワークショップ運営チーム

大田区教育委員会 教育総務課施設担当：大森・井上

株式会社東畑建築事務所：高木・保科・山田・田中

まち楽房有限会社：加藤・榎原

## 委員のみなさんから、こんな意見が集まりました！



地域の人が避難所として使う場合も使いやすいシェルター  
明るくて広い学校  
学年を問わずみんなで食事ができるレストラン



ホッとできるような居心地のいい学校  
高齢者にも優しい学校（夜間学級があるので）

明るい見通しのいい施設  
年代を問わない交わりが生まれる施設



明るく健康的に生活できる学習空間  
グローバルな人材が育つ学習環境が備わった学校  
各学年が集まれるスペース  
吹抜けのある校舎  
地域の方が活躍できる場



生徒が学校生活しやすい学校

明るくきれいなトイレ  
給食をみんなで食べられる食堂



土足で入れる国際的な校舎  
動線がわかりやすく、移動が楽な校舎



全館冷暖房完備  
PTAや地域の集まりができる地域集会室  
和太鼓部や吹奏楽部が活動できる防音設備の教室  
教員のためのリラクゼーションルーム



地域と気軽に交流できる学校  
すべての生徒が交流できる学校



卒業後も気軽に来校できる場  
子どもたちが自分の得意分野をアピールできる場  
地元企業がアピールできる場  
宿泊体験ができる場



### ■ 質疑応答、ご意見

Q：新校舎の建設中、プレハブ校舎を校庭に建てることになるが、その間生徒たちはどのように運動するのか。

A：これまでの大田区の建て替え計画では、校庭にプレハブ校舎を建設し、余った部分を仮校庭として使用することが一般的。今回計画の工事中の校庭については、今後の設計で検討を進めていく。

Q：糎谷小学校が近くにあるため、小学校の校庭や体育館を使用することも可能ではないか。小学校の校長先生の意見も聞くべきでは。

A：糎谷小、北糎谷小の学校長にも情報を共有し、検討を進めていく。

### まとめ

委員のみなさんの意見から、現状の課題や新しいアイデアなど、たくさんの改築キーワードを見つけることができました。また、地域の視点から、先生や子どもの視点まで、様々な視点の意見を伺うことができました。今回いただいた様々な意見を、今後の設計やコンセプト策定に活かしていきたいと思います。参加いただいた委員のみなさま、ご協力ありがとうございました！



東畑建築事務所・高木

ご不明な点やご意見については、下記担当までご連絡ください。

問合せ先：大田区教育委員会事務局 教育総務課 施設担当 TEL：03-5744-1399 mail：k-shisetsu@city.ota.tokyo.jp